

あけがたにくる人よ 詩：永瀬清子

柴田純子に
(2011)

高橋悠治
yuji takahashi

1 *senza misura non vibrato*

Mezzo-Soprano

Violin I

Violin II *Con sord.*

Viola *lontano*

Cello *pizz. rinf*

2

I *arm. (o)*

A *arco*

C

3

I

C *calando*

あけがたにくる人よ

4

Senza sord.

II

A

espress.

calando

5

I

A

6

I

II

C

sotto voce

col legno battuto

arm. (o)

7

II

A

C

sotto voce

espress.

あけがたにくる人よ

8 ord.

Musical score for measures 8-9. It features four staves: I (Violin I), II (Violin II), A (Cello), and C (Double Bass). The key signature has one flat (B-flat). Measure 8 includes the instruction 'ord.' and 'rinf'. Measure 9 includes the instruction 'ponticello'.

9 ponticello

Musical score for measures 9-10. It features four staves: I (Violin I), II (Violin II), A (Cello), and C (Double Bass). The key signature has one flat (B-flat). Measure 9 includes the instruction 'ponticello'. Measure 10 includes the instruction 'dolce'.

10

M
あ け が た に く る ひ と よ

A
dolce

Musical score for measure 10. It features two staves: M (Melody) and A (Cello/Double Bass). The key signature has one flat (B-flat). The melody in M includes the lyrics 'あ け が た に く る ひ と よ'. The A staff includes the instruction 'dolce'.

あけがたにくる人よ

M
て っ ぽ っ ぽ う の こ え の す る 方 ー か ら
ord.

I
II
A
C

M
わ た し の と こ ろ へ し ず か に し ず か に く る ひ と よ
dolce

II
A
C
arm. (o)
lontano

13

I
II
espress.
leggiero

あけがたにくる人よ

14

II

A

C

espress.

arm. (o)

calando

M

一生の やま さか は あお く たとえよう もなくきび しく

I

II

A

C

capriccioso

espress.

sotto voce

M

わたしは いま 老 い てしまつて

I

II

A

pizz.

rinf *sub.p*

punta d'arco

あけがたにくる人よ

M
ほかの としよりと おなじに arco 

I
dolciss.

A

M
わか かった日 のこと を 千 万 遍 恋う て いる

II
arm. (o)

C

19

I
cresc. *sub.p* *espress.* *rubato*

II

20

A
espress. *sotto voce* *morendo*

C
dolce *leggiere* *espress.* *arm. (o)* *lontano*

あけがたにくる人よ

21

II *sotto voce*

A *espress.* *ponticello* *cresc.* *dim.*

C *dolce*

22

M *ord.* *parlando*

A *dolce* *capricioso* *espress.* *rin^f* *dim.*

その時私は家出しようとして

23

M *parlando*

II *parlando*

小さなバスケットひとつを さげて

24

M *cantando*

I *dim.* *ponticello*

A

足は 宙 に ぶ る え て い た

あけがたにくる人よ

25 *parlando*

M *rubato* ,
どこへ いくとも 自分で わからず

II *ord.* ,

A *espress.* ,

C *rinf dolce* ,

26 *parlando* ,

M *rubato* ,
恋している 自分の心 だけが たよりで

C *arm. (o)* ,

27 *cantando* ,

M *cantando* ,
わかさ それは くるしさ だった

I *rubato punta d'arco* ,
rinf sub.p morendo

II *rubato* ,

A *calando* ,

C *espress.* ,

あけがたにくる人よ

28

I
II
A

dolciss. *espress.*

29

M
C

arm. (o) *lontano*

そのとき あなたが来て くれればよかつ たのに

30

M
II

parlando

その時あなたは来てくれなかった

arm. (o)

31

M
I
II
A

どん なに 待っ て いた か

pizz.

あけがたにくる人よ

32

M
みちべりのやなぎの木に云えばよかつたのか

II
dolce

A
arco

33

M
吹くかぜの小さなうずのためによかつたのか

I
ponticello

II
ord.

A
ponticello *ord.*

34 *ord.*

I

II

A

C
espress.

あけがたにくる人よ

35

I

II

C

punta d'arco

36

I

A

C

arm. (o)

lontano

37

I

dolce

rinf

sub.p

dolce

lontano

arm. (o)

38

M

II

C

espress.

あな た の み み は あ ま り に 遠 く

39

M

II

C

parlando

あ か ね い ろ の む こ う で 汽 車 が 汽 笛 を あ げ る よ う に

あけがたにくる人よ

40 *cantando*

M
と お り す ぎ て い っ て し ま っ た

A

41

I
rinf. *dolce* *espress.*

II

A
ponticello

42

M
も う す ぎ て し ま っ た

I
leggiero *sotto voce*

II

A
ord. *pizz.* *espress.*

C
dolce *espress.*

43

M
い ま 来 て も つ ぐ な え ぬ

C
arm. (o)

あけがたにくる人よ

44

M
I
II
C

一生は過ぎてしまっただのに

45

M
I
II
A

あけがたにくるひとよ

mf

ponticello

M
I
II
A
C

てっぽっぽうのこえのする方から

ord.

あけがたにくる人よ

M
わ た し の と こ ろ へ し ず か に し ず か に く る ひ と よ

I

II

A

C

48

M
あ し お と も な く て な に し に 来 る ひ と よ

I
pizz.
dolce

II

A
arm. (o)

A
dolciss.

あけがたにくる人よ

49

M
なみだながさせにだ *arm. (o)* け 来るひと よ

I
lontano

II
sotto voce

A
calando

C
espress.

50

I
col legno battuto *sotto voce*

II
Con sord. *morendo*

A
arm. (o) *dolciss.*

C
arm. (o) *lontano*

あけがたにくる人よ

あけがたにくる人よ

永瀬清子

あけがたにくる人よ
ててっぽっぼうの声のする方から
私の所へしずかにしずかにくる人よ
一生の山坂は蒼(あお)くたといえようもなくきびしく
私はいま老いてしまって
ほかの年よりと同じに
若かった日のことを千万遍恋うている

その時私は家出しようとして
小さなバスケットひとつをさげて
足は宙にふるえていた
どこへいくとも自分でわからず

恋している自分の心だけがたよりで
若さ、それは苦しきだった

その時あなたが来てくれればよかったのに
その時あなたは来てくれなかった
どんなに待っているか
道べりの柳の木に云えばよかったのか
吹く風の小さな渦に頼めばよかったのか

あなたの耳はあまりに遠く
茜色の向うで汽車が汽笛をあげるように
通りすぎて行ってしまった

もう過ぎてしまった
いま来てもつぐなえぬ
一生は過ぎてしまったのに
あけがたにくる人よ
ててっぽっぼうの声のする方から
私の方へしずかにしずかに来る人よ
足音もなくて何しに来る人よ
涙流させにだけ来る人よ